

# 第16回定期総会



海老名災害ボランティアネットワーク

<http://www.ebina-saibora.net>

日 時／平成29年4月15日（土）PM2：00より

会 場／海老名市総合福祉会館1階 元気ひろば

# 第16回定期総会

## 式次第

日 時／平成29年4月15日(土) PM 2:00より

会 場／海老名市立総合福祉会館1階 元気ひろば

1. 開会の言葉
2. 代表あいさつ
3. 来賓あいさつ
4. 議長及び書記の選出
5. 議 事
  - 第1号議案 平成28年度事業報告 . . . . . 3・4頁
  - 第2号議案 平成28年度収支決算報告  
会計監査報告 . . . . . 5頁
  - 第3号議案 平成29年度役員選出(案) . . . . . 6頁
  - 第4号議案 平成29年度事業計画(案) . . . . . 7頁
  - 第5号議案 平成29年度予算(案) . . . . . 8頁
6. その他
7. 閉会の言葉

以上

## 平成28年度 事業報告

(平成28年4月～平成29年3月)

海老名災害ボランティアネットワークは、

- ① 災害発生時における、災害ボランティアコーディネーターの育成、ならびに災害ボランティアコーディネーターとしての活動組織の構築、
- ② 災害発生時の救援活動に必要と認められる団体やボランティア及び、行政等諸機関との連携を図り、相互に助け合う市民社会の形成を目指すことを目的に規約第3条に基づき次に掲げる事業を行った。

### 1 海老名災害ボランティアネットワーク基本事業

- (1) 災害発生時のネットワークの活動拠点ならびに活動組織等の体制の整備  
\*実施せず。
- (2) 災害発生時を想定した各種模擬訓練
  - ① 各地開催防災訓練に参加  
\*実施無し
  - ② 災害救援ボランティアセンター模擬訓練  
\*災害救援ボランティアコーディネーター養成講座で実施。
- (3) 必要と認められる各種講習会等の開催  
\*災害救援ボランティアコーディネーター養成講座
- (4) 各種団体ならびに行政等諸機関との情報交換・交流等への取り組み
  - ① 市、社協、災ボラによる会議の継続  
\*年表下部記載のとおり参加し、情報交換、活動の企画運営を話しあった。
  - ② 県災害ボランティアネットワークと連携した防災減災活動  
\*県災ボラ理事会及び図上訓練委員会に年表下部記載のとおり参加。
  - ③ 座間・綾瀬などの近隣災害ボランティアネットワークとの連携  
\*県央ブロック社協と災ボラによる災害図上訓練に参加。
  - ④ 市民活動団体との連携協力  
\*手話サークルさつき会講師派遣。
  - ⑤ 自治会連絡協議会との連携協力  
\*実施せず。
- (5) 広報、啓発活動
  - ① 機関誌「ネットワークだより」発行(年2回)  
\*5月1日、11月1日に発行し、市内全自治会回覧を実施。
  - ② ホームページによる情報提供  
\*災ボラの情報を提供。
  - ③ 「市民まつり」「安全・安心フェスティバル」「ボランティアフェスタ」など、海老名市及び関係団体主催イベント会場で啓発活動  
\*市民まつりに参加し、防災・減災イメージトレーニングの実施、パネル展示、防災グッズ作成  
\*イベント会場で啓発活動  
\*安全・安心フェスティバルに参加し、パネル展示、新聞紙でのコップ作りを実施。  
\*ボランティアフェスタに参加し、新聞紙とビニール袋で食器や腹巻き、ゴミ袋を利用した、レインコート作り等。  
\*イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加し、PR活動を実施。
  - ④ 小学生等への啓発活動  
\*サマースクールに参加し、小学生とともにロープワークとブルーシート三角テントを設営。  
\*ふくし教室に参加し、災害対策用携行ミニポーチの活用を伝えた。
  - ⑤ 各種講演会に参加  
\*市防災講演会に参加。
  - ⑥ 減災体験活動で海老名市民への啓発  
\*減災・災害対応訓練を実施。

### 2 会員のための研鑽活動

\*実施せず。

### 3 その他、目的達成に必要な事項

\*実施せず。

※ 総会、定例会、役員会(随時)、専門部会(必要に応じて)の開催

## 平成28年度 活動詳細

期間:平成28年4月1日～平成29年3月31日

月	日	内 容	会 場	参加人員
4	4 月	会計監査開催		5名
	9 土	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式	イオン	1名
	15 金	総会資料印刷	市立総合福祉会館	6名
	16 土	第13回 総会開催	市立総合福祉会館	19名
	21 木	ネットワークだより印刷	市立総合福祉会館	4名
	23 土	平成27年熊本地震災害義援金街頭募金	海老名駅周辺	4名
	27 水	//	//	3名
	28 木	//	//	2名
29 金	//	//	5名	
5	1 日	ネットワークだより23号発行	自治会回覧	---
	2 月	ふくし教室説明会	市立総合福祉会館	2名
	11 水	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンPR活動	イオン	4名
	14 土	かながわ・よこはま防災・減災体験フェア	横浜市防災センター	2名
6	11 土	イオン幸せのレシートキャンペーン	イオン	2名
	16 木	ふくし教室	柏ヶ谷小学校	4名
	21 火	神奈川災害ボランティアネットワーク総会	かながわ県民サポートセンター	1名
7	11 月	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンPR活動	イオン	5名
	24 日	えびな市民まつり参加	海老名運動公園	7名
	26 火	有鹿小サマースクール参加	有鹿小学校	3名
8	6 土	三館フェスタ	市立総合福祉会館	5名
	11 木	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンPR活動	イオン	4名
9	11 日	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン	イオン	3名
10	11 火	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンPR活動	イオン	4名
	23 日	えびな安全・安心フェスティバル参加	市役所南側駐車場	6名
	24 月	ネットワークだより24号印刷	市立総合福祉会館	7名
11	1 火	ネットワークだより24号発行	自治会回覧	---
	11 金	イオン幸せの黄色いレシートPR活動参加	イオン	3名
	13 日	JA農業まつりの視察	グリーンセンター	4名
	26 土	体験型講座;減災・災害対応訓練	市立総合福祉会館	8名
12	7 水	県央都市社協「課題別情報交換会」	アミュー厚木	3名
	11 日	イオン幸せの黄色いレシートPR活動参加	イオン	3名
1	11 水	イオン幸せの黄色いレシートPR活動参加	イオン	4名
	16 月	市防災講演会参加	市役所	4名
	31 火	県央ブロック社協、災ボラ図上訓練参加	秦野市立本町公民館	3名
2	4 土	手話サークルさつき会講師派遣	市立総合福祉会館	7名
		講演会:大規模災害における人間行動学	市文化会館多目的室	3名
	11 土	すてきな仲間づくり相談会	市文化会館展示室	3名
		イオン幸せの黄色いレシートPR活動参加	イオン	3名
	18 土	災害救援ボランティアコーディネーター養成講座	市立総合福祉会館	5名
25 土	災害救援ボランティアコーディネーター養成講座	市立総合福祉会館	6名	

上記以外

海老名災害ボランティアネットワーク関係

定例会 11回:4/8,5/13,6/10,7/8,9/9,10/14,11/11,12/9,1/13,2/10,3/10

市・社協・災ボラ会議 9回: 5/16,6/20,7/19,9/12,10/11,11/8,12/12,1/16,2/14

神奈川災害ボランティアネットワーク関係

理事会・運営委員会 6/21・25,7/26,8/30,9/27,12/20,1/24,3/7、3/28

図上訓練委員会 8/15・19, 9/23, 11/12・15,12/14, 1/12・14, 2/9・20, 3/24

委員長会議 7/26,2/28

(第2号議案)

# 平成28年度 海老名災害ボランティアネットワーク収支決算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(収入の部)

(単位 : 円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減額 (B-A△減)	備考
1 会費収入	92,000	84,000	△ 8,000	
(個人会員)	60,000	47,000	△ 13,000	1,000× 47口
(賛助会員)	20,000	28,000	8,000	1,000× 28口
(団体会員)	12,000	9,000	△ 3,000	1,000× 9口
2 事業収入	20,000	18,000	△ 2,000	サマースクール、福祉教室、減災訓練
3 寄付収入	30,000	30,131	131	イオン・ダイエー「幸せの黄色いレシート キャンペーン」
4 雑収入	1,000	255	△ 745	受取利子他
5 前年度繰越金	171,554	171,554	0	
合計	314,554	303,940	△ 18,614	

(支出の部)

科目	H28年度予算(A)		決算額(B)		増減額 (B-A△減)	備考
	事業費	事務費	事業費	事務費		
1 事業費	150,000		13,403		136,597	各種講座
2 通信費		10,000		2,090	7,910	はがき、切手
3 事務費		15,000		20,034	△ 5,034	コピー代、封筒
4 会議費		10,000		0	10,000	会場費
5 会費		25,000		16,000	9,000	県災ボラ、海老名社協、他
6 広報費	70,000		51,489		18,511	HPサーバー料、ネットワークだより印刷代
7 交通費		10,000		13,920	△ 3,920	県災ボラ会議参加(H27、28年度分)
8 予備費		24,554		0	24,554	
小計	220,000	94,554	64,892	52,044	197,618	
合計		314,554		116,936	△ 197,618	

収入額 303,940 円 - 支出額 116,936 円 = 187,004 円 次年度繰越金

特別会計

災害救援活動費繰越金

58,000円

会計

野本みな子

会計

三宅 良子

会計監査報告

代表

橋本 賢司 殿

平成28年度(平成28年4月1日より平成29年3月31日まで)の  
海老名災害ボランティアネットワーク会計について、監査結果を下記の通り報告します。

平成29年4月 3日 関係帳簿、領収書等の監査の結果相違ないことを認めます。

会計監査

松本 愛子

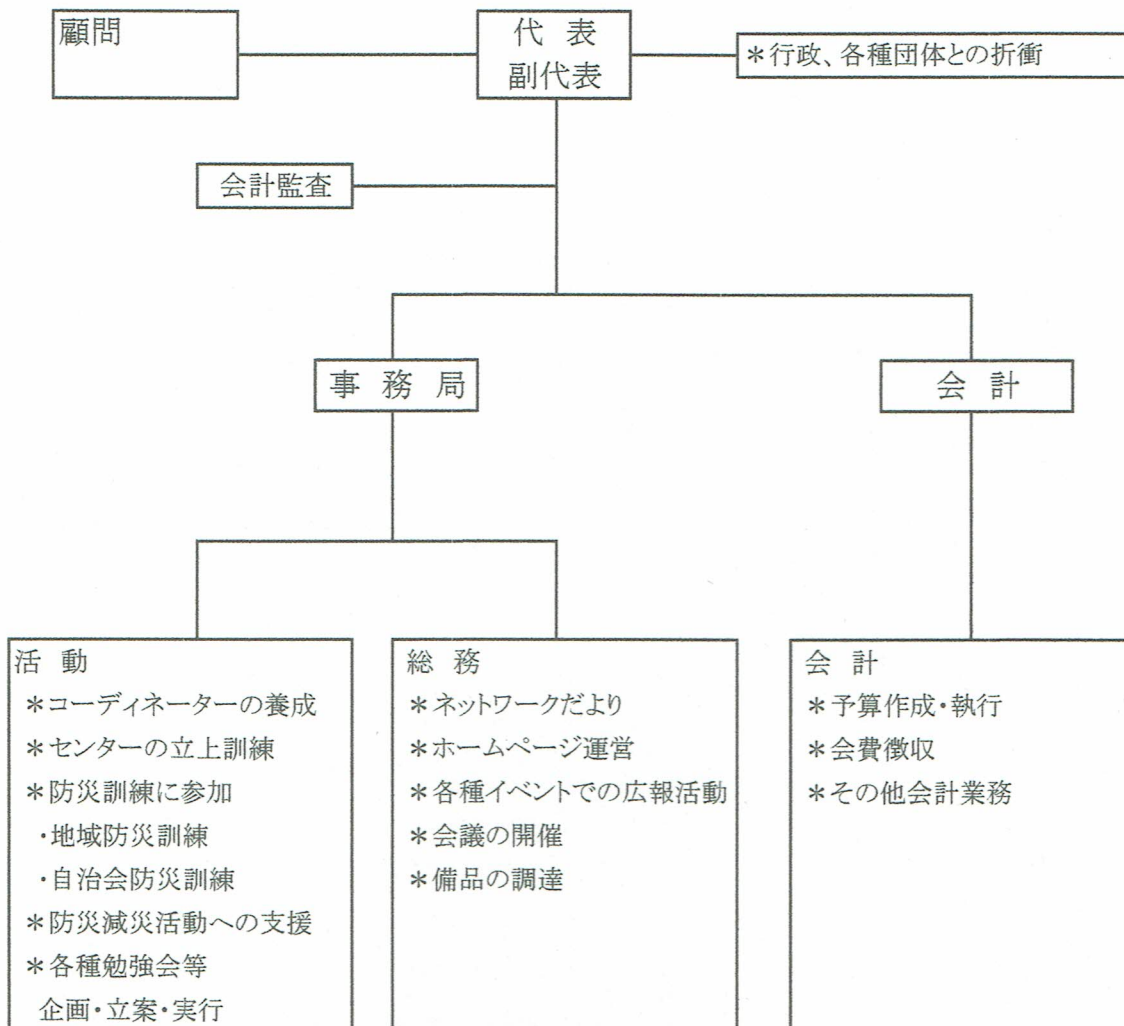
会計監査

永山 一郎

## 平成29年度役員(案)

代表	橋本 賢司
副代表	福田 博 水本 晶子
会計	三宅 良子 野本 みな子
事務局	吉野 達志      舘 登志子 中村 圭一      松井 俊輔
会計監査	永山 八郎 松本 愛子

(組織)



- ※定例会 ネットワークの運営に関わる会議 毎月開催
- ※役員会 必要に応じて開催
- ※専門部会 必要に応じて開催

## 平成29年度事業計画(案)

海老名災害ボランティアネットワークは、

- ① 災害発生時における、災害ボランティアコーディネーターの育成、ならびに災害ボランティアコーディネーターとしての活動組織の構築、
- ② 災害発生時の救援活動に必要と認められる団体やボランティア及び、行政等諸機関との連携を図り、相互に助け合う市民社会の形成を目指す、ことを目的に、規約第3条に準じて、次に掲げる事業を推進する。

(平成29年4月～平成30年3月)

1	災害発生時のネットワークの活動拠点ならびに活動組織等の体制の整備	① 災害救援ボランティアセンターマニュアルの整備・検証 ② 災害救援ボランティアセンター活動体制の整備
2	災害発生時を想定した各種模擬訓練	① 市内各地・各団体開催の防災訓練に参加・協力 ② 災害救援ボランティアセンター模擬訓練の実施 ③ 災害救援に関するシミュレーション訓練の実施
3	必要と認められる各種講習会等の開催	① 災害救援ボランティアコーディネーター養成講座の開催 (海老名市・社会福祉協議会と連携強化) ② 各種勉強会等の開催(会員以外の方の参加も含めて)
4	各種団体ならびに行政等諸機関との情報交換・交流等への取り組み	① 海老名市、海老名市社会福祉協議会、災ボラの連絡会議の継続 ② 市民活動団体(自治会・各種団体を含む)との連携協力 (各団体との話し合いを出発点に減災活動の普及) ③ 県災害ボランティアネットワークと連携した防災減災活動 (現在、県レベル、県央レベルで実施されているもの) ④ 近隣の災害ボランティアネットワークとの連携 (情報交換や共同での減災訓練の実施などを含む)
5	広報、啓発活動	① 機関誌「ネットワークだより」発行(年2回) ② 災ボラのホームページによる情報提供(更新の充実) 「市民まつり」「安全・安心フェスティバル」「三館フェスタ」 ③ など、海老名市及び関係団体主催イベント会場での啓発活動 ④ 小学生等への啓発活動 (えびなっ子サマースクール、福祉教室等) ⑤ 災ボラ主催の減災体験活動による海老名市民への啓発 ⑥ 市や社協などが主催する各種講演会等に参加
6	その他、目的達成のため必要と認められる事項	① 防災・減災活動に関連する各種情報の収集

※ 総会、定例会、役員会(随時)、専門部会(必要に応じて)の開催

(第5号議案)

## 平成29年度 海老名災害ボランティアネットワーク予算(案)

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(収入の部)

(単位：円)

科目	H29年度予算(A)	前年度予算(B)	増減額 (B-A△)	備考
1 会費収入	82,000	92,000	10,000	
(個人会員)	50,000	60,000	10,000	1,000× 50 口
(賛助会員)	20,000	20,000	0	1,000× 20 口
(団体会員)	12,000	12,000	0	1,000× 9 口
2 事業収入	20,000	20,000	0	ボランティアフェスタ、福祉教室他
3 寄付収入	30,000	30,000	0	イオン幸せの 黄色いレシートキャンペーン他
4 雑収入	1,000	1,000	0	炊飯袋、受取利子
5 前年度繰越金	187,004	171,554	△ 15,450	
合計	320,004	314,554	4,550	

(支出の部)

科目	H29年度予算(A)		前年度予算(B)	増減額 (B-A△減)	備考
	事業費	事務費			
1 事業費	150,000		150,000	0	各種講座 マニュアル整備
2 通信費		10,000	10,000	0	はがき、切手
3 事務費		15,000	15,000	0	コピー代他
4 会議費		10,000	10,000	0	会場費
5 会費		20,000	25,000	△ 5,000	県災ボラ、海老名社協、他
6 広報費	70,000		70,000	0	ホームページ、ネットワークだより
7 交通費		15,000	10,000	5,000	各種会議などへの参加
8 予備費		30,004	24,554	5,450	
小計	220,000	100,004	220,000	94,554	5,450
合計	320,004		314,554	△ 5,450	

災害救援活動費繰越金	58,000円
------------	---------



## 海老名災害ボランティアネットワーク備品一覧表

No	品名	数量	単位	保管場所	
1	アマチュア無線用トランシーバー	1	台	文化会館備蓄倉庫	寄贈
2	同上用八木アンテナ	1	台	〃	〃
3	同上用モバイルアンテナ	1	台	〃	〃
4	同上用アンテナローテーター	1	台	〃	〃
5	同上用アンテナケーブル	2	台	〃	〃
6	同上用アンテナケーブル切替器	1	台	〃	〃
7	同上用安定化電源	1	台	〃	〃
8	特定小電力トランシーバー	7	台	〃	EDVN購入
9	放送用PAアンプ	1	台	〃	寄贈
10	コーン型スピーカー	2	台	〃	〃
11	卓上マイク	1	台	〃	〃
12	ボーカルマイク	2	台	〃	〃
13	ワイヤレスマイク	1	台	〃	〃
14	オーディオステレオアンプ	1	台	〃	〃
15	同上用スピーカー	1	台	〃	〃
16	液晶プロジェクター	1	台	〃	〃
17	同上用スクリーン	1	台	〃	〃
18	同上用コード	1	台	〃	〃
19	マイクミキシング装置	1	式	〃	〃
20	ポリバケツ	4	台	〃	EDVN購入
21	ブルーシート	5	個	〃	〃
22	寝袋	80	枚	〃	海老名市より
23	白ビニールゼッケン	20	個	〃	海老名市より
24	白ビニール腕章	18	着	〃	海老名市より
25	メッシュオレンジゼッケン	75	枚	〃	海老名市より
26	メッシュオレンジゼッケン	10	着	〃	EDVN購入
27	のぼり旗	5	着	〃	EDVN購入
28	プラスチックボックス	2	本	〃	震災事業より
29	延長コードリール	1	個	〃	〃
30	延長コード	3	個	〃	〃
31	アスパックシート	62	個	〃	海老名市より
32	折りたたみリヤカー	1	基	〃	H20年度海老名市より
33	三方幕(2間×3間)	2	枚	〃	H20年度海老名市より
34	ハンドマイク(軽量&防水)	2	基	〃	H20年度海老名市より
35	災害時車用マグネットシート	9	式	〃	H20年度海老名市より
36	テント(3m×6m)	2	基	〃	H21・22年度海老名市より
37	同上四方幕	2	枚	〃	H21・22年度海老名市より
38	特定小電力トランシーバー	4	式	〃	寄贈(H23)
39	ヘルメット	17	式	〃	H23年度海老名市より
40	プラスチックボックス(パルックコンテナBL-22)	16	個	〃	EDVN購入(H22・23・25)
41	発電機	1	台	〃	H24年度海老名市より
42	バルーン投光器付発電機	1	台	〃	H25年度海老名市より
43	穴開けパンチ	4	台	〃	EDVN購入